各都道府県衛生主管部(局)長 殿

厚生労働省大臣官房参事官 (医療機器・再生医療等製品審査管理担当) (公印省略)

次世代医療機器・再生医療等製品評価指標の公表について

厚生労働省では、医療ニーズが高く実用可能性のある次世代医療機器・再生 医療等製品について、審査時に用いる技術評価指標等をあらかじめ作成し、公 表することにより、製品開発の効率化及び承認審査の迅速化を図る目的で、検 討分野を選定して評価指標を検討してきたところです。

今般、同種iPS(様)細胞由来網膜色素上皮細胞(別紙1)、可動性及び安定性を維持する脊椎インプラント(別紙2)及び三次元積層技術を活用した整形外科用インプラント(別紙3)の評価を行うに当たって必要と考えられる資料、評価のポイント等を評価指標としてとりまとめましたので、下記に留意の上、製造販売承認申請に当たって参考とするよう、貴管内関係業者に対して周知いただきますよう御配慮願います。

なお、本通知の写しを独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事長、一般社団法人日本医療機器産業連合会会長、米国医療機器・IVD工業会会長及び欧州ビジネス協会医療機器委員会委員長他の関連団体宛て送付することを申し添えます。

記

1. 評価指標とは、承認申請資料の収集やその審査の迅速化等の観点から、製品の評価において着目すべき事項(評価項目)を示すものである。評価指標は、法的な基準という位置付けではなく、技術開発の著しい次世代医療機器・再生医療等製品を対象として現時点で考えられる評価項目を示した

- ものであり、製品の特性に応じて、評価指標に示すもの以外の評価が必要 である場合や評価指標に示す評価項目のうち適用しなくてもよい項目が あり得ることに留意すること。
- 2. 個々の製品の承認申請に当たって必要な資料・データを収集する際は、評価指標に示す事項についてあらかじめ検討するほか、可能な限り早期に独立行政法人医薬品医療機器総合機構の対面助言を活用することが望ましいこと。